

## インターネットを使って世界中の子どもたちが“絵文字”でつながる 子供向け国際教育プログラム「パンゲアアクティビティ」千葉県で初の開催 第1回は9月2日 参加者募集締め切りは8月27日

千葉県柏市・柏の葉キャンパス地域を拠点とする公・民・学連携の街づくり組織「柏の葉アーバンデザインセンター（以下：UDCK）」は、インターネットを使った国際交流事業に取り組む特定非営利活動法人パンゲア（京都府京都市、以下：パンゲア）と協力し、世界の子どもたちと言語を介さずにコミュニケーションする国際教育プログラム「パンゲアアクティビティ」を、UDCKを会場に2012年9月2日より開催します。

パンゲアアクティビティとは、インターネットを使って日本と世界の子どもをつなぐ国際教育プログラムです。言語の壁を越えてコミュニケーションができるよう、パンゲアが独自に企画開発したゲームを中心にプログラムを組んでいます。毎月1～2回、9歳から15歳までの子ども20人程度を対象に行う年間プログラムであり、子どもたちは異文化への興味やコミュニケーションスキルを養いながら、他者への理解を深めます。プログラムは2004年に東京ではじまり、これまでに延べ4,500人が参加しました。千葉県では、今回の実施が初めての取り組みで、韓国、オーストリア、ケニア、マレーシアの子どもたちと交流を行う予定です。

柏の葉キャンパス地域では、千葉県、柏市、東京大学、千葉大学が2008年に共同策定した「柏の葉国際キャンパスタウン構想」に基づき、国際的な教育環境を整備したスマートシティとしての街づくりを進めています。小学生の職業体験やアートワークショップを開催するなど子どもの体験教育にも力を入れており、これらの活動の一環として「パンゲアアクティビティ」を開始することとなりました。

### 「パンゲアアクティビティ」の特徴

#### 1. 言葉の壁を越える“絵文字”コミュニケーション

参加する子どもたちは、パンゲアネットという安全なネット環境の中で自分の顔や声、好きなものや身の回りの生活を絵や写真などで紹介し、感想や気持ちをメッセージで伝え合います。メッセージは英語などの特定言語ではなく、独自に開発された絵文字「ピクトン」を使用します。子どもならではの直感的なコミュニケーションが可能な絵文字を用いることで豊かな感情を表現することができ、言語に縛られず世界中の子どもたちと交流することができます。

#### 2. 地域の留学生・大学生がボランティアで参加

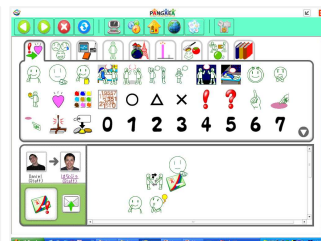
パンゲアアクティビティでは、留学生や大学生がボランティアの「ファシリテーター」として参加します。柏の葉地域は東京大学や千葉大学が立地する学園都市で、多くの留学生や外国籍の学生が学んでおり、ファシリテーターとしての教育を受けたボランティアが、子どもたちの成長をサポートします。



パンゲアに参加する子どもたち



子どもたちが描いた絵



絵文字は新しく作成することも可能



ウェブカメラで対面の交流も

## 第1回「柏の葉パンゲアアクティビティ」開催概要

日 程： 2012年9月2日（日） 13：30～16：30（受付開始13：15）

\*以降開催日：10月13日、11月10日、12月22日、1月12日、2月9日、3月9日（予定）

\*参加希望者は、可能な限り全ての回に参加できることが望ましいです。

内 容： 13:30～ 【活動説明】

子どもたちは自分の名札を作り、パンゲアアクティビティの説明を聞きます。

14:00～ 【アイスブレイク】

ペアになって相手を他の参加者に紹介する他己紹介で緊張をほぐします。

14:30～ 【パンゲアハウスづくり】

世界中の友達を招き入れる自分オリジナルの家「パンゲアハウス」をパンゲアネット上に描きます。パンゲアハウスには、自分の好きなものや顔写真・声を飾りつけることができ、参加者はお互いの家を訪問しあって相互理解を深めます。

16:00～ 【振り返り】

16:30 【終了】

会 場： 柏の葉アーバンデザインセンター

対 象 者： 小学3年生から中学3年生の子ども、20名程度（※応募者多数の場合は抽選となります）

参 加 費： 2,000円（3月末までの保険料含む）

応募方法： NPO法人パンゲアへ電話（075-741-8877）、またはメール（[info@pangaean.org](mailto:info@pangaean.org)）で申込み

主 催： 柏の葉アーバンデザインセンター

協 力： 特定非営利活動法人パンゲア

## 「パンゲアアクティビティ」今後のプログラム（予定）

2012年10月13日：柏の葉など自分の街を紹介する「UDCK村」を作成

2012年11月10日：海外拠点とウェブカメラで交流

2012年12月22日：パンゲアネットとアニメーションの作成

2013年1月12日：自分の街を紹介するオリジナルランプの作成

2013年2月9日：パンゲアネットでの交流

2013年3月9日：メッセージボードの作成、まとめ

## パンゲアについて

パンゲアは、2003年に東京で設立されました。2001年9月11日に、パンゲアの共同創業者である森由美子と高崎俊之が直前にキャンセルした飛行機がハイジャックされ同時多発テロで墜落。大きな衝撃を受けると共に、アラブ世界に対する一方的な情報やイメージの悪化に危機感をおぼえ、国際理解と多様性尊重を育む必要性を感じパンゲアはつくられました。

■ パンゲア公式ホームページ<<http://www.pangaean.org/>>

## 柏の葉アーバンデザインセンターについて

東京大学、千葉大学、柏市、三井不動産、柏商工会議所、田中地域ふるさと協議会、首都圏新都市鉄道の7団体が共同運営する公・民・学が連携した街づくり組織として、2006年に設立。千葉県柏の葉キャンパス地域を拠点に都市計画の研究、社会実験、市民活動のサポート、情報発信等を行っています。

■ 柏の葉アーバンデザインセンター公式ホームページ<<http://www.udck.jp/>>

### 【報道関係の方のお問い合わせ先】

柏の葉アーバンデザインセンター

広報担当（プラップジャパン）：丸浜、蛭川

TEL：03-4580-9104 MAIL：k-maruhama@udck.jp

### 【一般の方のお問い合わせ先】

NPO法人パンゲア

担当：森、高崎

TEL：075-741-8877 MAIL：info@pangaean.org